学校だより第１４号

稲浜通信

千葉市立稲浜中学校
千葉市美浜区稲毛海岸２－３－３
TEL ０４３－２４７－８５００
令和３年１月６日発行

新しい年を迎える決意

校長　川﨑　康範

明けましておめでとうございます。

今年度も職員一同、力と心を合わせて生徒の皆さんが、このコロナ禍の中でも笑顔あふれるように、「学校の新しい生活様式」を意識しながら、時代の流れに乗り遅れることなく前に進めるよう努力してまいります。中学校への更なるご理解とご協力をお願いいたします。

年末年始は皆さんどのように過ごされたでしょうか。私は、目出度く厄年を終了しました。恒例の稲浜中学校屋上からの初日の出は、昨年の正月よりもより輝き、一層神々しく昇ってきました。今年は、やはり昨年よりも良いことがある前兆ではないかと考えています。私の厄年が去るとともに、新型コロナウイルスも去ってくれると嬉しいと思っていたのですが、そううまくはいきませんでした。年末年始で感染が終息するどころか、感染拡大が急激に広がり千葉市も１月５日には、「フェーズ４（病床確保計画の最高レベルであり、この状況が続けば、一般医療も含めて、医療提供体制に深刻な影響を及ぼすとみられる状況。）」に引き上げられました。これからの救急対応がうまく進められない心配があります。

また、千葉県には緊急事態宣言が再発令されるように政府が話を進めているようです。前回との違いは、私達に新型コロナウイルスへの理解が進んでいますので、学校の一斉休校は避けられそうです。しかし、これ以上感染拡大を阻止して踏みとどまるためにも生徒の皆さんは、次の点に気を付けてください。

１．　マスクをしているからと大きな声で会話をしたり、叫んだりしない。清掃、休み時間の時間にも大きな声が聞こえました。
２．　自分たちでソーシャルディスタンスに気を付けて生活する。特にトイレや流し場での密集が気になります。トイレ等で時間が足りない場合は、先生に一声かけてください。
３．手洗いや消毒を面倒くさがらずに実行すると共に持ち物の貸し借りや共有は避ける。

当たり前のことを書きましたが、家庭でも気持ちを引き締めてほしいと思います。私達はいつの間にか、新型コロナウイルスの感染拡大に対して、油断と言う大きな隙を作っているように思います。最悪の事態を防ぐのも自分自身です。人に言われないから、面倒くさいからではなく、今、私達は新型コロナウイルスと対峙している状況でもあります。戦況が大きく変わって戦いが始まっているときは、すでに新型コロナウイルスに感染している時なのかもしれません。

【 緊急事態宣言が発出された場合の対応について 】

千葉市では国からの緊急事態宣言の発出があった場合においても、現時点では一斉休校の措置は取らない方針です。また、新型コロナウイルス感染症予防対策については、現状を踏まえながら子どもたちへの指導をおこなうとともに、感染予防の手立てを見直し、一層強化を図っていきます。

なお、感染が不安で欠席させたい場合は、学校へご相談ください。